研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項(情報公開用)

申請番号:

試料・情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)

・研究課題名:子宮体癌/内膜癌の形態(表現型)が教えてくれる内在的特性

・目的:体部内膜癌の形態は多彩であり、しばしば診断が難しい腫瘍です。また、発生原因もいくつか知られておりますが、発生原因と形態の双方を併せた亜分類が存在しません。そこで、すでに生検や手術で採取された組織の一部を用いて腫瘍の特徴や、遺伝子の異常、タンパクの発現などを調べます。さらには患者さんの臨床情報も含めて生命予後との関係について統計解析し、内膜癌の統合的な分類のあり方を考えてみます。

・研究期間: IRB承認日～ 2026年3月31日

・研究対象: 2007年4月1日～2021年3月31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

:臨床情報(性別,年齢,身長,体重,現病歴,既往歴,喫煙歴,飲酒歴,手術時間,出血量,入院期間,有害事象の有無とその詳細,血液検査値,尿検査値,再発率,生存率),病理学的事項(脈管侵襲,組織型,炎症細胞浸潤,背景病変),がん関連タンパク・DNA・RNA

利用する者の範囲

病理診断科 安田 政実

病理診断科 美山 優

病理診断科非常勤教員・大分大学助教 矢野 光剛

婦人科腫瘍科 小笠原 仁子

病理診断科非常勤講師・帝京大学准教授 菊地 良直

病理診断科 本間 琢

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

病理診断科 安田 政実